

市議会議員

森あやこの4年間



小学生時代
剣道を習いました



森あやこプロフィール

1965年 佐賀県唐津市生まれ。
1984年 佐賀県立唐津商業高校卒業
2011年 近畿大学九州短期大学通信教育学部卒業
2015年 福岡市議会議員に初当選、議会運営委員会、
第5委員会（環境局・道路下水道局・水道局）
議会改革調査特別委員会に所属
2018年度 第5委員会副委員長

議会での登壇（2015年6月～2018年12月）

一般質問、代表・総会・議案質疑…20回
請願・意見書・決議書・議案等に対する討論…25回
合計45回登壇！

各地域での市政報告会

東区内では議会ごとに2～3回（その他、城南区・早良区）開催。（議会毎にニュース発行）

街頭演説

毎月11日「大震災を忘れない!」、毎月19日
「平和を願って!」、他の日にも、議会活動、政策
等々、駅前や交差点で毎月数回訴え続けてきました。

食いのちを育む食の安全・安心

『政策』● 食の安心・安全条例を市民参加で
（福岡県では平成29年4月1日から条例施行）
● 食料自給率の向上を

《主な取り組みや提案》

- ◇ 遺伝子組み換えなたね抜き取りなどの活動
- ◇ 種子法廃止に伴う万全の対策を求める意見書の共同提案（全会派一致で可決）
- ◇ 学校給食の地産地消の食材、米飯を増やす要望（市内産県内産の食材を優先、お米使用のメニュー増）

福岡市で取れた
お米だよ

種子法廃止？



こわーい

「困っている」 に寄り添う市政をめざして！

税金の使い道や暮らしのことを決めている議会には、介護や子育てを経験してきた女性の視点がまだまだ足りません。東区に28年住み、アレルギーや化学物質に反応する子どもの子育て、障害者サポート、親の介護や看取りを経験し実感を持ち、議会での提案等を行ってきました。



子ども

子どものすこやかな育ちを応援

『政策』

- 児童館、学童保育、中高生の居場所づくりを
- 学校図書館に、専任司書の全校配置を
- こどもの権利条例の制定を！
- 保育・教育など人を育てる重要な施策の充実

《主な取り組みや提案》

- ◇ 若者の居場所の調査、視察交流、要望活動
- ◇ 「がみがみ言わずに育てる方法」子育て講座定期開催
- ◇ アレルギーの会や合成洗剤追放の会と共に行政との定期協議

《実現したこと》

- ★ 学校給食等のアレルギー疾患等の対応充実
- ★ スクールソーシャルワーカー25人から67人に増員（離島を除く全中学校への配置）
- ★ 不登校対応教員の中学校67校へ全校配置
- ★ 学校の危機管理マニュアルに原子力災害時の対応が追加された
- ★ 小中学校の普通教室へのエアコン設置

交通問題アンケートをしたよ!



ロープウェイより
コミュニティーバス!

暮らし～パート1～

『政策』

安心して暮らせる福祉充実の社会

- 交通不便地域にコミュニティバスを
- 高齢者・障がい者の暮らしを支える仕組みを
- 高齢者乗車券の拡充、福祉乗車証の復活
- 国民健康保険料・介護保険料の負担軽減を！

《主な取り組みや提案》

- ◇ 地下鉄のバリアフリーや地域交通問題等の調査
- ◇ 障がい者サポート、当事者の声を聴く、アンケート調査活動
- ◇ 障がい者支援フォーラム開催（高次脳機能障害）

《実現したこと》

- ★ 障がい者移動支援の充実
- ★ 「福岡市障がいを理由とする差別をなくし障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例」制定

デンマークに学ぶ

教育

幼少から民主教育が充実し、待機児童はゼロ、大学まで教育費は無料
民主的国民が育つ、国は発展し持続可能な社会のモデル的制度
男女平等参画も当たり前、主権在民の国



子育て講座

子育て講座



裏につづ

デンマークに学ぶ

福祉

老人施設では介助者と入居者が相互に尊重されている。
介助者は12kg以上抱えてはいけない。
そのためにバスルームにリフト設置など、人を大切にする決まりや制度がある。

障がい者支援フォーラム



リフトを使うから
お互い楽ね!

12kg以上
抱えない!



暮らし～パート2～

まちづくりと働き方充実の安心社会

- 『政策』
- 重要なライフライン整備の充実と安全性向上を！
 - 労働条件の底上げのための条例制定を！

《主な取り組みや提案》

- ◇ 地下鉄陥没事故の真相究明調査
 - ※ 誰も責任を取らず、市民の税金が投入されている。安全性の軽視で工事費用は137億円もの増加。事故によるインフラ補修整備費用増。
- ◇ 福岡空港出資問題意識調査
 - ※ 立地自治体の責任として出資が必要だとの声は、当時も今も上がっています。
- ◇ 公共工事・建築物等に係る協議、安全性向上の提案

《実現したこと》

- ★ 水の大切さを訴え、水道管の老朽化対策が大きく前進
- ★ オールライナー工法における下水道更新工事の際のスチレン測定義務付け（全国初）
止水強化、住民への周知拡大、安全性強化

↑ 地下鉄の障がい者対応の様子

何百億円もかけて高速道路を作るより大切なことがあります

議会改革

市民の暮らしのための議会に変える！

変えなきゃ議会！

社会科特別授業では市長役でした

『政策』

- 委員会審議のインターネット中継を
- 議事録に質問者や答弁者の名前の掲載を
- 議会基本条例の制定を
- 議員報酬削減、政務活動費の領収書をインターネット公開へ

《主な取り組みや提案》

- ◇ 議会改革市民検証委員会主催行事へのパネリスト参加

《実現したこと》

- ★ 常任委員会の傍聴者への全面公開を実現
- ★ 常任委員会の所管局再編成、名称決定
- ★ 議場で社会科特別授業を実施（市内6年生対象）

これで議会のことが分かるね

わたしたちも議場で授業したよ！

市民が納めた大切な税金は市民の暮らしのために！

非正規雇用者は増加し、経済格差、教育格差が広がっています。政治の役割は、格差を生じさせないためにあります。

子どもでも物を買えば消費税を払います。税金の使い道、制度や仕組みを決めるのは議会。

税金の使い方 子どもたちの未来が変わる！

誰一人取り残さない社会づくりが重要！

議会を見に行こう！

環境 自然環境の保全、自然と共生できる持続可能な社会

『政策』

- 博多湾の保全と再生のためにラムサール条約登録を！
- 化学物質汚染から市民を守る
- 原発に頼らない社会づくりを
- 化学物質や電磁波に対する予防原則のまちづくり

《主な取り組みや提案》

- ◇ 和白干潟を守る活動
- ◇ 化学物質が健康へ影響する問題への啓発活動
- ◇ 香害に関する国会要望署名活動
- ◇ 原発に頼らない、パワーシフト啓発実践取り組み

みどりの地球をみどりのままで子どもたちに手渡すため、引き続き声を上げ続けます！

たくさんの相談を受けてきました

市民の視点で提案！！

スチキね...

幸福度世界一を学ぶ

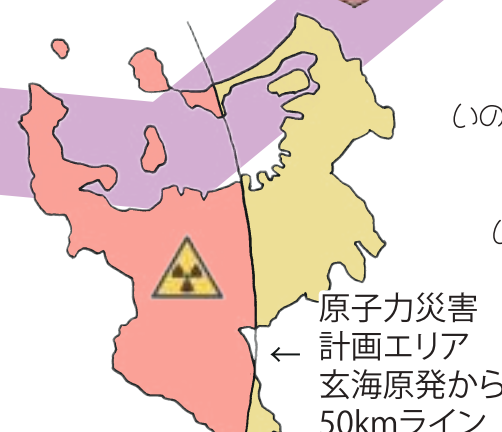
デンマーク視察（2017年11月）

デンマークの保育・教育・福祉・文化等、国民性と民主主義について学ぶことができました。（福岡市議会HPにて報告書閲覧できます）
社会を良くすることは政治抜きではできず「民主主義は民が行う政治」であることを実感しました。個人の自立、他者との共生と創造力を育てる理念が、普段の暮らしの中にしっかりと根付いています。



デンマークでの学びを地域や議会活動にいかします！

安定ヨウ素剤



原子力災害計画エリア
玄海原発から50kmライン

いのちと平和が



いちばん大事！



多様性を認めよう

ヒガワグアイフキ



持続可能な開発目標を推奨しています

防災

防災、減災、縮災の取り組みを地域と共に

- 『政策』
- 原子力災害を含む防災計画のさらなる充実を
 - 防災計画や避難所運営を女性参画で
 - 災害に対応した各局の業務継続計画の作成を

《主な取り組みや提案》

- ◇ 消防団活動
- ◇ 脱原発の市民団体との連携活動
- ◇ 玄海原発に対応した3県合同原子力防災避難訓練の視察

《実現したこと》

- ★ 原子力災害に備え安定ヨウ素剤の増備と市内5か所への分散備蓄を実現！

《所属委員会》

- 議会運営委員会
- 第5常任委員会（副委員長）
（環境局 水道局 道路下水道局）
- 少子・高齢化対策特別委員会
- 議会改革調査特別委員会
- 福岡市都市計画審議会
- 福岡市環境審議会
- 板付基地返還促進協議会
- 循環のまち・ふくおか推進会議
- 九州大学移転・跡地対策協議会
- 福岡市下水汚水等有効利用研究会
- 水資源開発協議会
- 議会史編さん委員会
- 社会科特別授業実行委員会
- 他、各種議員連盟等に所属